



つねき はるえ

伊賀びと(名張市)常木 春枝さん(56)



「私って好奇心のかたまり。それが功を奏しているんでしょね」と大らかな笑顔を見せる常木春枝さん。十数年前にインドネシアで聴覚障害の少年にたまたま出会ったことが、常木さんのその後を決定づけた。

佐賀県出身の常木さんは2、30代の4年間半、青年海外協力隊員としてマレーシアに滞在。洋裁や女性の地位向上を目指す指導を行っていた。帰国後は同協力隊の語学インストラクターとして活躍し、33歳で元隊員の夫と結婚した。

人懐っこくて大らかなうえ、他人のことに親身になる性格。今年20歳になる一人娘の子育てをしながら、当時住んでいた枚方市で小さな花壇や砂場を手作りするなど、ごく身近なことから地域活動を始めた。

夫のインドネシア赴任に家族ぐるみで同行した折に「その少年」に出会った。娘の小学校入学と同時に帰国した常木さんは、公民館の手話講習会に参加。その翌年に手話サークルに入会し、さらに手話の習得が困難な中途失聴者への情報保障のための要約筆記も学んだ。

名張へ転居したのは10年前のこと。現在は手話サークル「杉の子&ふくし」と要約筆記サークル「カワン」の代表のほか、地元の地域づくり委員会で福祉部会の「ゆめぷらむ女性ネットワーク」代表や民生委員

主任児童委員なども務めている。さらに県立名張高校で特別非常勤講師として「手話」と「地域福祉」の授業を担当しており、生徒たちの信望も厚い。常木さんは「自分の蓄積している情報を生徒たちに伝えたい。そして、今後子どもたちと関わる活動を続けて行きたい」と話している。

むらぎ そう

伊賀びと(伊賀市)室地 聡(本名光永忠正)さん(70)

「今年こそは喜びに満ちた前向きな生活・人生を意味するJPL(Joyful and Positive Life)推進運動を地元で立ち上げ広めたい」と熱い想いを語る室地さん。くよくよと沈んで生きるのも人生なら、明るく輝いて生きるのも人生...年齢などに関係なく希望に胸膨らませて生きていこうと、上野ふれあいプラザを会場にシニア世代対象の「歌声サロン」を一昨年夏に開設した。

現役時代はマーケティングリサーチや文筆業などに携わった室地さんが、音楽との関わりを持ったのは、サンピア伊賀(現・ウエルサンピア伊賀)で「若き日の歌をなつかしむ」講座を担当した6年前のことだった。それまでは音楽が好きな程度だったというが、その場の雰囲気ですごう歌声サロンは「元気の出る」サロンとして多くのシニアのハートをつかんでいる。

サロンは月3回、懐かしい歌と一緒に口ずさむ。曲の合い間に室地さんが語る歴史や哲学など多岐にわたる話も魅力的で、「足を引きずってでも、何をさて置いてでも出席したい」という参加者で会場は熱気に包まれている。「このサロン運動を伊賀盆地全域に広めたい」と室地さん。さらに、利便性や効率性ばかりを追求する欧米型の現代文明に別れを告げ、自然で素朴な昔の世界に回帰するために伊賀の民謡や童歌を伝承する活動も始めた。これまでに30曲を発掘し、「伊賀のわらべうた・民謡の夕べ」を開く企画も温めている。

また、市町村合併を機に福祉や協力のありかたについての将来構想を語り合う「あいしあおう委員会」の一員になったという室地さんは、「福祉はしあわせの追求以外の何ものでもない。だからこそ福祉は究極のテーマである」と、福祉のイメージを高めるために「福祉の語り部」を立ち上げようとしている。



なんでもかんでも情報BOX

第6回陽だまりコンサート

『障害のあるなしを越えた、人と人との共感』をテーマに、多くの市民の方々と一緒に創り上げた楽しいコンサートです。

【日時】2月13日(日)

開場13:00開演13:30

【場所】名張市青少年センター

【主催】陽だまりコンサート実行委員会

【問い合わせ】陽だまりコンサート実行委員会事務局
名張育成園内(とも) 担当:東川・上嶋

電話 0595(65)3774

初瀬街道まつり

旧青山町阿保で三百年以上続いた旅館の建物を整備し4月に初瀬街道交流の館たわらやがオープンします。この完成を記念して「初瀬街道まつり」を開きます。

【日時】2月12日(土)9:00~22:00

13日(日)9:00~16:00

【場所】初瀬街道交流の館たわらや(伊賀市阿保)

初瀬街道周辺・まちなか・大村神社

青山ホール・青山公民館 ほか

【内容】伊勢音頭・初瀬街道写真パネル展示・雛人形展示・雅楽演奏・紙芝居・昔あそび・太鼓演奏・まちなみガイド・ライトアップ・地元特産品の販売 ほか

【主催】初瀬街道まつり実行委員会

【問い合わせ】伊賀市教育委員会青山分室

電話0595(52)1110

映画「1リットルの涙」上映会

彼女はたくさんの日記を綴った・泣かないで下さい。
一生懸命生きたのだから・・・

主人公、木藤亜也を襲う病魔は、徐々に体の運動機能が衰え、手足の自由や言葉を奪い、やがて体の全機能が停止してしまう不治の病「脊髄小脳変性症」である。この物語は、中学3年の14歳から21歳まで書き綴った日記をもとに構成されたものです。

この映画をふるさと会館いがにて上映します。是非ともご来場下さい。

【上映日】2月19日(土)

【上映時間】13:30~ 19:00~(1日2回上映)

【場所】ふるさと会館いが 大ホール

【入場料金】一般1,000円(当日1,300円)

高校生以下700円(当日1,000円)

【チケット】ふるさと会館いが他、各取扱店にて発売中

【主催】ふるさと会館いが文化振興事業団

【問い合わせ】ふるさと会館いが

電話 0595(45)9125 FAX 0595(45)9126

e-mail furusato@e-net.or.jp

http://www2.e-net.or.jp/~furusato/

日本まんなか共和国文化首都 日本まんなか文化フォーラム

【開催日時】2月27日(日)13:30~16:00

【テーマ】「地域の文化資源を生かしたまちづくり」

【会場】国史跡旧崇廣堂講堂

(近鉄上野市駅から徒歩5分)

【主催】日本まんなか共和国文化首都事業四県連携実行委員会

【内容】

第1部 基調講演

『懐かしい未来-文化まちづくりの行方-』(仮題)

後藤 春彦氏(早稲田大学理工学部教授)

第2部 パネルディスカッション

『地域の文化資源を生かしたまちづくり』

コーディネーター:後藤 春彦氏

パネリスト:4県のまちづくりリーダー

福井県 まちづくりリーダー

岐阜県 山田 祥子氏

(大垣まちづくり市民活動支援会議副理事長)

滋賀県 前田 典夫氏

(ハートランド推進財団理事長)

三重県 辻村 勝則氏

(2004伊賀びと委員会会長)

コメンテーター:鈴木 輝隆氏

(江戸川大学社会学部助教授)

政所 利子氏

(株式会社 玄 代表取締役)

【参加費】無料

【定員】100名(応募者多数の場合は抽選)

【申込方法】メール、はがき又はFAXで、住所氏名 所属団体 連絡先電話番号を記入の上、〒514-8570 津市広明町13番地

三重県生活部文化振興室

「日本まんなか文化フォーラム係」

TEL 059(224)2646 FAX 059(224)2408

E mail bunka@pref.mie.jpまでお申し込み下さい。

【申込締切】2月18日(金)必着

日本まんなか共和国とは

日本のまんなかに位置する福井、岐阜、滋賀、三重の4県では、お互いの文化や経済などの交流を深めるため、日本まんなか共和国を設置し、さまざまな分野で連携事業を行っています。

文化の分野については、「日本まんなか共和国文化首都」を置き、多彩な文化事業を展開し、共和国内の交流と相互理解の促進、共和国全体の文化の振興を図っています。今年度は三重県伊賀地域に文化首都を置き、さまざまな文化事業を行っています。

<日本まんなか共和国ホームページ>

http://www.man-naka.org/

災害ボランティアシンポジウム

台風21号水害ボランティア活動を振り返る

昨年9月29日、三重県に甚大な被害をもたらした台風21号により、県内の各所で災害救援ボランティア活動が行われました。

これまでの活動全般をふりかえり、NPOやボランティア、行政機関がどう機能し、連携していたのか？またその活動は被災地にとってどうだったのか？これらを検証するとともに、その教訓を今後のよりよい防災ボランティア活動へつなげるため、シンポジウムを開催します（申込不要・参加費無料）

【日時】3月13日(日) 10:00～16:30

【会場】三重県社会福祉会館3階、5階

〒514-0003 津市桜橋2丁目131 津駅から徒歩7分

【内容】10:00～ リレートーク

13:15～ 分科会

分科会1．現地ボランティアセンター活動

分科会2．後方支援

分科会3．ボランティアパックの全て

分科会4．被災者とボランティア

【問い合わせ】三重県ボランティアセンター

TEL 059(229)6634 FAX 059(229)6635

THE 10TH ANNIVERSARY Vol.8 ブルース伊賀の刮 2005/3/26(Sat) 伊賀市文化会館

【日時】3月26日(土)開場17:30開演18:00

【会場】伊賀市文化会館 さまざまホール

【出演者】木村充揮&有山じゅんじ・塩次伸二バンド他

【チケット】1階席 前売り 4000円 当日 4500円

2階席 前売り 3000円 当日 3500円

【企画・制作】ブルースサミット実行委員会

【主催・問い合わせ】(財)伊賀市文化都市協会

電話0595(22)0511

「働くママ」メンバー募集!

子育てサークル「働くママ」では、月に一回程度の交流会を開催する予定でメンバーを募集しています。

【対象】伊賀市在住の働くお母さん、定員5組程度

【会費】年額1,000千円

【申込方法】伊賀市社協本所「働くママメンバー募集係」まで電話かメールでお申し込み下さい。住所、親子氏名、子ども生年月日、電話番号をお聞かせ下さい。メンバーが定員になり次第締め切ります。

電話(21)5866 メール hanzou@lilac.ocn.ne.jp

伊賀市内子育てサークル一覧

地域	サークル名	活動日	会費	対象	概要	連絡先
上野	びよびよ	月2	年1000円	0～3才	季節行事等・3ヶ月に一度会報	21-5866(社協)
	WAFFRU	月1/第2土曜	年600円	年齢制限無し	WTAまちづくりセンター拠点。集会・会報	24-7612(WTA)
	ツインズ伊賀	偶数月/第2土曜	年600円	就学前の多胎児と家族	多胎児サークル。集会・会報・フリマ出店等	21-5866(社協)
	つくしんぼ	週1/木曜AM	年1800円	未就園児	西部公民館拠点。季節行事等	21-5866(社協)
	DOLPHIN KIDS	月1	会報月200円	年齢制限無し	月1回会報・回覧ノート・集会	21-5866(社協)
	いちごパラダイス	月1	ナシ	子育てを楽しむママたち	会報・フリマ出店(有志)	21-5866(社協)
	働くママ	月1	年1000円	基本的に働くママ	メンバー募集中!	22-9654(福祉課)
青山	あいあい	週1/金曜AM	月200円	未就園児	青山保健センター拠点。季節行事等	52-2280(保セ)
	青山げんきキッズたいそうサークル	月2/第2、4金曜	非公開	よちよち歩き～未就学園	青山福祉センター拠点、3B体操・季節行事等	52-5222(福セ)
伊賀	いちごクラブ	月2/第1、3水曜	年1000円	1歳半くらい～未就園	いがまち保健福祉センター拠点。季節行事等	45-1015(保セ)
	プらいちご	月1/平日AM	毎回500円程度	妊娠中～1歳半くらい	いがまち保健福祉センター拠点。季節行事等	45-1015(保セ)
	MU T(ミュート)	月1/土曜AM	1回300円	小2くらいまで	音楽療法サークル	45-1015(保セ)
阿山	キッズルーム	週1/火曜AM	ナシ	未就園児	阿山保健福祉センター拠点。季節行事等	43-9711(保セ)
大山田	ハートフルママ	月1～2	年500円	未就園児	大山田保健センター拠点。季節行事等	47-0737(保セ)

会費は親子1組(親1子1・保険料含む)が基準ですが、サークルにより算出が異なるのでお問い合わせ下さい。

メンバー募集を締め切ったサークルもありますので、必ずしも入会できる訳ではありません。当番制があるかどうかなど詳細はお問い合わせ下さい。

この一覧に関するお問い合わせは、伊賀市子育てサークル連絡会窓口 伊賀市役所福祉政策課 22-9654

この情報は、いが子育てサークル通信第2号から引用させていただきました。

伊賀び〜と紙面相乗りコーナー

伊賀市民活動情報プラットフォーム「伊賀び〜と」では、伊賀地区で活動する市民活動団体やボランティア団体が発信したい情報を、伊賀び〜とに詰め込んで、一度に読者の方々にお届けします。12月号から伊賀びと委員会の終了に伴い、伊賀び〜と編集委員会を再編成し、伊賀び〜との発行を継続して発行しています。無料で掲載いたしますので、下記の掲載スペースを参考にして、紙面相乗り団体を募集いたします。

【掲載スペース】

- [スペース1] たて6.5cm×よこ4.5cm
- [スペース2] たて6.5cm×よこ9.0cm
- [スペース3] たて13.0cm×よこ9.0cm
- [スペース4] たて6.5cm×よこ18.0cm
- [スペース5] たて13.0cm×よこ18.0cm



新規相乗り団体絶賛募集中！

【掲載申込方法】

「伊賀び〜と」紙面相乗り申込書を伊賀び〜と編集委員会に提出して下さい。

発行月の前月10日までに掲載原稿を完全版下の状態で提出して下さい。(手書き原稿はそのまま印刷。文字のみの場合はメールで提出。WORD形式、一太郎形式、イラストレーター形式での提出も可能ですが、スペースにうまく収まらない場合はレイアウトを変更する場合があります)

掲載内容はできるだけ毎月変更して下さい。紙面に余裕がある場合は単発掲載も可能ですが、原則として毎月掲載できる団体を優先いたします。

【掲載可能団体資格】

伊賀地域を活動の拠点にしている非営利団体

(ボランティアグループ・市民活動団体・学習サークル・当事者サークル・地域団体、NPO法人等)

ただし、宗教団体・政治団体・企業等による布教活動、選挙活動、営利広告は掲載できません。

【問い合わせ・申し込み・事務局・原稿提出先】

〒518-0869 伊賀市上野中町2976-1 上野ふれあいプラザ3階 伊賀市ボランティア・市民活動センター
電話0595(21)5866 FAX0595(26)0002 E-mail ue-vac@hanzou.or.jp

えこころいすとマガジン 伊賀び〜と版 「芸術交流活性グループえこころ倶楽部」05-2号

【今号から紙面倍増！】

普段EメールやFAXで毎月配信している情報はA4で2ページ分あるのですが、「せっかくだから(伊賀び〜とで)同じ情報を」とリクエストもありました。印刷物の場合、原稿作成と配布までの期間があるのと、仲間からの情報は結構「間際」のことが多く、マガジンでの内容をそのまま移行するのは少し難しい…でも、できるだけ情報やイベントづくりへの思いを伝えたく、掲載面積を倍にさせていただきました。面積にふさわしい中身にしてゆきたいと思っておりますのでよろしくお祈いします。

【イベント情報や仲間探し、自己紹介などなど情報募集】

WEBサイト「G-Ring」や「マガジンえこころいすと」にて地域を問わず情報発信、掲載は無料。次月中旬以降のイベントなら、「伊賀び〜と」紙面でも紹介が可能です。

【いいイベントってなんだと思います？一緒に考えませんか…】

にぎやかならOKなのでしょうか？たくさん売れたら？…イベントを企画する側と参加する側そしてお客さんの思いは必ずしも一致しないのが現実です。企画のポイントをきちんと周囲に伝えること+それに応じてくれる仲間が多く集うこと=そうなればいいイベントになると思うのです。そういうイベントづくりに興味のある方、一緒にいかがですか？

【問い合わせ&情報提供 = FAXかMAILにて】

FAX: 0595-52-3845 MAIL: webmaster@g-ring.com

*必ず文章でお願いいたします。電話でのアクセスはご遠慮いただいています。

HPからも投稿が出来ます。是非アクセスを！ <http://www.g-ring.com/index2.html>

毎月第3日曜日は
音家ライブ!!

次回2月20日の
LINE UPは... **ワイルドロマンス**
カワイショウタ and his BAND
and more

出演バンド
募集中

卒業おめでとう
祝卒業LIVE
3月28日
開催予定 at Old Red Mill

音楽好きな仲間を募集!!
上野産業会館2F
青少年の居場所
音家
OTOYA

お手伝いして下さい!!
イベントスタッフも募集中

ライブキャンプ実行委員会

★お問い合わせ **090-5866-0738**

NPO秋生会ニュース(No. 9)

万古焼き窯元見学会

【期日】 3月21日(月・祝)

【費用】 4,000円

【日程】

集合 9:30 NPO法人本部
出発 10:00 四日市到着 11:10
見学 11:10 万古焼きの里会館
昼食 12:00～13:00 場所未定
見学 13:00～14:00

「天水窯」

陶芸協会会長 稲垣太津男さん

四日市市小杉町1875 0593(31)0504

「実山窯」

伊藤実山さん 万古急須0593(31)0934

移動 14:30～15:00

見学 15:00～16:00 伊勢型紙資料館

解散 17:10 (NPO本部にて)

伝統工芸体験センターIN IGA秋生

〒518-0031 三重県伊賀市長田字南西浦3574-3

TEL/FAX 0595(24)8591(FAX中心)

携帯電話 090(8129)2750 (16:00～)

「なばり赤目・梅の会」便り
～その2～



昨年3月の観梅まつりが大成功に終わったことを受け、梅の会は一気に活気づいてきました。梅バカと呼ばれるようになった事務局の私は、会う人ごとに梅林の再生について熱心に説明をしては入会をお願いするようになりました。梅バカは今も続いています.....

さて、梅の花が終わると、梅林はフキやワラビ、ゼンマイ、セリ、ドクダミなどなどの山菜の宝庫となります。また、梅林周辺のハイキング道には野生のお茶の木やタラノメなどがいっぱい。それを楽しもうと、ゴールデンウィークには山菜まつりを企画して、みんなで袋いっぱい山菜を摘みました。

梅林の梅の木は植樹して二十数年も経っていることから、幹や枝は苔だらけでした。苔の生えた梅は見た目には風流なのですが、木が息できないために弱ってしまうというのです。そのため、山菜まつりの参加者たちで苔をこそげ落とす作業もしました。「元気な木になってね」と梅に話しかけながらワイヤーブラシでこすっていくうち、幹はつややかな色合いになっていきましたが、300本もある梅の苔を取ってしまうのは不可能に近いことでした。しかし、このウメノキゴケを使った草木染の美しさを知り、チャレンジすることになりました。

梅の会についての問い合わせは事務局・深山
電話0595(66)0678まで。

**伊賀び～と携帯メルマガ
購読者募集中!**

伊賀び～には、いろいろなボランティア活動や市民活動の情報を掲載していますが、月1回発行で、原稿の締切が約一ヶ月前ということもあり、タイムリーな情報を紙面に掲載できないことがあります。そこで、携帯で受信するメールマガジンを発行することになりました。伊賀び～と掲載内容をイベント直前に配信したり、伊賀び～とで掲載できなかった情報も随時流していきます。メルマガの発行は不定期です。

購読希望の方は、パソコン又は携帯電話から簡単に登録できますので、下記のページにアクセスして登録手続きを行って下さい。

i-mode、Vodafone、EZ-webが対応しています。



【パソコンからの登録】

<http://www.hanzou.or.jp/merumaga/igabeat.htm>

【携帯電話からの直接登録】

<http://www.hanzou.or.jp/i/igabeat.htm>

携帯電話の機種を選択し、登録するを選択します。次に自動的にメール画面に切り替わりますので、何も書かずに送信して下さい。これで登録完了です。

W.T.Aまちづくりセンター

〒518-0866 伊賀市上野小玉町3045-1
 TEL: 0595-24-7612 ; 090-3302-0627
 FAX: 0595-22-0072 代表 中島 江
 E-MAIL: nagi-474.3@ezweb.ne.jp



ボランティアって 何ぞしよね???

左のイラストは、ボランティアのイメージとして描かれています。右のイラストは、ボランティアの活動の様子を描かれています。

1. ボランティアのイメージ
 2. ボランティアの活動の様子
 3. ボランティアの意義
 4. ボランティアの役割

中核支援組織 担当者ネットワーク交流会

3月5日(土) 13:30～
 アスト津 3F

県内の担当者のネットワーク交流会である。想い出の2010年を振り返り、集まって情報を交換していきま。伊賀市明和町、松原、鈴鹿、愛山など、あちこちから参加していただく。お昼にはご参加下さい。

三岐鉄道保存協会
 〒77-30037 伊賀市ワキエググループ

1月に集まって身近なところまで三岐鉄道を歴史にいたるまで企画中である。1/21にメンバーで何が出来るか...でも、イベントのあることは出来ないか...といふところ。2/5 20:30からの会議。この日には企画をみたためようが...。また来月にでもご紹介できるよう、がんばって進めます。

大田町の貨物鉄道博物館の南館は
 {2月6日(日) ※毎月第4日曜日} である。
 {3月6日(日) 10～16時} の間である。
 三岐鉄道丹生川駅の横にありま。

ボランティア会議の案内

何かしたい、している人があつてきた人...、それぞれが気軽に相談下さい。この集まりは、ボランティアや市民活動の担当者(伊賀県民局NPO担当、伊賀市社協ボランティアコーディネーター、各町市社協ボランティアコーディネーター、伊賀市本所・支所の担当者、当センター)の情報を交換の場として活用して頂きます。

- 2月9日(木) 10:30～ 県民局4F 第3会議室
- 3月9日(水) 18:30～ 伊賀市 島原支所 2F 会議室

台風の音 キャリィーライブ

伊賀市在住の吉増浩志さんのライブ最後のライブである。オリジナル曲もリリースしてほしい。来て下さい。

プロサド (伊賀市上野丸之内) ♪
 ¥1000.-

名張 子どもの本の連絡会

交流会のお知らせ

2月の交流会
 2月26日(土) 午後2時～4時 名張市立図書館2階視聴覚室
 『反省会 ～1年を振り返り 次年度への希望を～』
 楽しかったこと、困ったこと、やりたいことなど

3月の交流会
 3月12日(土) 午後2時～4時 名張市立図書館2階視聴覚室
 『講習会の報告と総会準備』
 あなたの情報をみんなに教えてください!

あなたのおすすめの絵本や本を持ち寄りご紹介下さい
 ~~~~ 大型絵本の紹介 ~~~~ かしだしOK

『もちもちの木』『げつようびはなにたべる』絵本の部屋 管理  
 1/15「チャイルドフェスタ」協力で「かがやき」よりいただく。  
 『きよだいなきよだいな』『にゃーご』すずらん文庫 所蔵  
 すずらん台コミュニティーセンター事業協力で受領されました。

上記の事例は予定変更のことがあります。詳しくは連絡会のHPをご覧ください。  
 名張 子どもの本の連絡会 HP なばりっこ連

<http://www.nava21.ne.jp/~ehon>

代表 高見 紀久代 TEL(68)0226 FAX(65)7588  
 e-mail [ehon@nava21.ne.jp](mailto:ehon@nava21.ne.jp)

**SOUWA999**

みんなにとって安全で使いやすいユニバーサルデザイン施設や町づくりを目指し調査活動を行っています。ハート面では、車いす利用者にとって車いす専用駐車場が、なぜ必要かを啓発活動として呼びかけています。ボランティア活動を行うことによって、多くの方々により良い生活を送ってほしいと願っています。

**【ボランティア募集】**  
 少しずつの歩みですが私達と一緒に活動してみませんか  
 問い合わせ SOUWA999 (代表 相楽信男)  
 三重県伊賀市上野丸之内117  
 TEL 0595 (23) 0284 FAX 0595 (24) 0106

**特定非営利活動法人 憩いの家たんぽぽ**

私たちは、住み慣れた所で、気楽に来ていただける「家(うち)」をめざしています。おしゃべりと笑い声が聞こえる家庭的な雰囲気の中、楽しい「時」を共に過ごし、お一人、お一人の思いを大切に、やりたいことをさりげなく支えていきたいと考えています。

在宅で生活されている高齢者を「憩いの家たんぽぽ」にお迎えし、その人らしい暮らしを支援する、そんな自然体のデイサービスです。(平成16年5月開始)

**【問い合わせ】** 憩いの家たんぽぽ  
 伊賀市阿保1354番地  
 TEL・FAX 0595(52)0368

はい!こちら伊賀  
県民局NPO担当  
竹田です。

電話 0595(24)8137  
FAX 0595(24)8112  
メール gseikan@pref.mie.jp



## 伊賀の「協働塾」の実績は?

今年度、伊賀地域で進められている「協働塾」が、まとめの時期にさしかかっています。2月26日(土)に『伊賀の協働塾実績報告会』を開催しますので、是非、皆さんご参加下さい。

## 伊賀の協働塾実績報告会

【日時】2月26日(土)13:30~16:30

【会場】三重県上野庁舎4階会議室(伊賀市四十九町2802番地)

伊賀の「協働塾」は、NPOの皆さんから提案のあった協働テーマについて、市民の自由な参加、公開を前提に市民、NPOと、行政の担当者が同じテーブルで意見交換し、これからの施策の方向を考えたり、実現に向けて具体的に取り組むことをねらいに始まったものです。そのため、それぞれが単独で進めてきたこれまでとは異なり、運営方法もNPOと県民局の担当者が一から話し合いを進めています。

今回も取り組みをよりよい成果に結びつけるため、NPOと行政がお互いに出ることを提供し分担し合うことにより、単独で行った以上のものが得られたに違いありません。その反面、情報公開を十分に行うことが前提であり、事務局として毎回、進め方を打ち合わせたり、記録したりするなど面倒なことが増えたのも事実だと思えます。このことは、公共の資源を活用して地域に必要な取り組みを進めていくためには、NPO等と行政が協働する際のルールが必要であり、効率性や透明性を高めていくためのコストがかかるということです。

三重県では同時に3つの検討が進められています。それぞれの状況をご覧になるには、下記のホームページへどうぞ。

「新しい時代の公」調査委員会 <http://www.pref.mie.jp/shiawase/kentou/index.htm>

パートナーシッププロジェクト <http://www.mie-kita.gr.jp/mienet/ppro/index.htm>

伊賀の「協働塾」 <http://www.pref.mie.jp/gseikan/hp/kyoudo/bosyu.htm>

## NPOバリアフリースタジオ「同夢」

「同夢」@ユニバーサルデザイン専門の市民活動団体です..

<http://www.doumu.net>

三重県のホームページに「会議室」を開設しています。

[http://www.e-demo.pref.mie.jp/map/index.php?con\\_no=72](http://www.e-demo.pref.mie.jp/map/index.php?con_no=72)

「伊賀発・すべての人にやさしい歩行エリア」



..安全に安心して移動できるまちづくり..

「すべての人にやさしい」とはどのようなことでしょうか。

歩道は、「歩きやすい」「自転車などが置かれていない」

「ごみ袋が置かれていない」「景観(見た目の美しさ)などなど..

どんなことがあるのでしょうか。みなさんと、考えてみませんか。

どなたでも、参加できます。(2月末まで)

同夢は

「ひとり一人が個人として尊重され、多様な価値観を認め合うことができ、誰もが安心して安全に暮らすことのできるユニバーサルデザインのまちづくり」をめざして活動しています。

ユニバーサルデザインについて

お問い合わせは(23)9513

2月26日(土)午後1:30~

伊賀県民局協働塾 実績報告会

場所:三重県上野庁舎

近鉄桔梗が丘駅周辺の人にやさしい歩行空間の調査と研究

## これからの伊賀び～との発行について

「生誕360年 芭蕉さんがゆく 伊賀の蔵びらき」事業の終了に伴い、伊賀び～との発行も終了せざるを得なくなりました。伊賀び～と編集委員会では、せっかく7回にわたってさまざまな市民活動を紹介する情報プラットフォームを立ち上げたのに、事業の終了とともに廃刊してしまうのはもったいないという意見が多かったため、伊賀び～と編集委員会を新しいボランティアグループと位置付け、伊賀管内社会福祉協議会のボランティアコーディネーターやNPO支援機関の担当者、編集ボランティア等により伊賀び～との発行を継続していくことになりました。12月号を社協の印刷機を使って名張市及び伊賀市各支所単位で印刷しました。多少写真が見にくいのですが、業者印刷よりも手作り感があり、無くなったら増刷することも可能なため、新年度も業者印刷をせず各窓口で印刷していくことになりました。相乗り団体や過去に掲載した方々への郵送作業も窓口で分担することになりました。郵送料を軽減するため、月初めに各窓口まで取りに来ていただくと助かります。

## 伊賀び～と編集委員募集!

伊賀び～と編集委員会では、伊賀び～との編集や配布にご協力いただけるボランティアスタッフを募集しています。編集委員会は、毎月1回19:00～21:00に開催します。メールによる情報提供スタッフも同時に募集中です。ご協力いただける方は、伊賀市社協(ue-vac@hanzou.or.jp)までメールでご連絡下さい。編集委員会のご案内をさせていただきます。2月の編集委員会は2月22日(火)19:00～県上野庁舎4階です。

## 鬼瓦編集長の市民活動時事批評



伊賀市市民活動支援センター検討委員会(委員長・松井真理子四日市大学教授)は昨年12月27日、同支援センターの設置に関する報告書をまとめ、今岡睦之市長に提言しました。

この報告書は、昨年7月に有識者や市民団体の代表、公募委員など15人で検討委員会を立ち上げ、7回の会議や住民説明会を行いまとめられたもので、私も検討委員会の一人です。

報告書によると、支援センターは「市民活動を促進する中間支援を行う場所」として、情報の収集や提供、総合的窓口、災害時情報ネットワークなどの従来型の機能に加え、住民自治活動支援や、コミュニティビジネス支援機能、財政支援機能なども盛り込まれています。この報告書、書いてある内容は全国的にも例を見ないような画期的な支援センター機能が盛り込まれていますが、実際に報告書の内容を実施しようとすると職員が20人以上は必要になると思われます。しかしながら、行政側の思惑は、名張市市民活動支援センターと同規模程度のものをイメージしているようで、職員3名程度と小さな事務所の備品予算を想定しているだけで、とても報告書に盛り込まれた機能をすべてこなすことは不可能な状況です。市民活動支援センターの理想は高くとも、実現に向けての現実には厳しいといった状況の中で、4月開設に向けて本格的な準備に入ることとなります。では、どうしたら理想と現実のギャップを埋められるか?伊賀はすでにその秘策を修得しています。それは「プラットフォームシステム」という考え方で、社協のボランティア・市民活動センターをはじめ、中間支援機能を持つNPOが連携していれば、どこからでもどんな内容でもサポートすることができるようになります。市民活動支援センターの職員配置や場所の問題は「プラットフォーム」によってある程度はカバーできると思われます。一極集中ではなく多極分散型支援センターは成功するかな?

発行 〒518-0869 伊賀市上野中町2976番地1 上野ふれあいプラザ3階 伊賀び～と編集委員会  
 電話: 0595(21)5866 FAX: 0595(26)0002  
 E-mail ue-vac@hanzou.or.jp ホームページ <http://www.hiraki.gr.jp/hanzou/beat/>

窓口=プラットフォーム

|                |                                                                                                               |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 名張市社会福祉協議会     | 〒518-0718 名張市丸之内79 名張市総合福祉センターふれあい<br>電話: 0595(63)1111 FAX: 0595(64)3349 E-mail: n.furevc@nava21.ne.jp        |
| 伊賀市社会福祉協議会     | 〒518-0869 伊賀市上野中町2976-1 上野ふれあいプラザ3階                                                                           |
| 上野支所           | 電話: 0595(21)5866 FAX: 0595(26)0002 E-mail: ue-vac@hanzou.or.jp                                                |
| 伊賀支所           | 〒519-1413 伊賀市愛田513 いがまち保健福祉センター「愛の里」<br>電話: 0595(45)1012 FAX: 0595(45)1050 E-mail: iga-vac@hanzou.or.jp       |
| 島ヶ原支所          | 〒519-1711 伊賀市島ヶ原4743 島ヶ原老人福祉センター「清流」<br>電話: 0595(59)3132 FAX: 0595(59)3145 E-mail: shima-vac@hanzou.or.jp     |
| 阿山支所           | 〒518-1313 伊賀市馬場1128-1 阿山保健福祉センター<br>電話: 0595(43)1854 FAX: 0595(43)1577 E-mail: aya-vac@hanzou.or.jp           |
| 大山田支所          | 〒518-1422 伊賀市平田656-1 大山田福祉センター<br>電話: 0595(47)0780 FAX: 0595(46)1165 E-mail: oo-vac@hanzou.or.jp              |
| 青山支所           | 〒518-0226 伊賀市阿保1988-1 青山福祉センター<br>電話: 0595(52)2999 FAX: 0595(52)3555 E-mail: ao-vac@hanzou.or.jp              |
| W.T.Aまちづくりセンター | 〒518-0866 伊賀市上野小玉町3045-1 いっぶく陣<br>電話: 0595(24)7612 FAX: 0595(22)0072 E-mail: nagi-47.4.3@ezweb.ne.jp          |
| 暮らしの情報センター     | 〒518-0441 名張市夏見字下川原251-1 パークシティなばり2階「C.O.T café」<br>電話: 0595(61)2355 FAX: 0595(61)2355 E-mail: cot@e-tuji.com |